

fashion import

足もとで美しくなる輸入車カスタマイズライフ

af imp.

インプ的新車チェック

新型BMW M3/M4比較
MINIハッチ初の5ドア
ディーゼル搭載CROSSOVER
小排気量で楽しいメガータ

フル 足まわり エアロ

段えるべきは下半身 ボトムから極めるメイク術



日本全国最新レポート

全13イベント!!
秋・輸入車ミーティング三昧

GERMAN TUNER REPORT

大胆ボディワークの新星!! PRIOR DESIGN

2

2014 DECEMBER ¥800
www.kotsu-times.jp/afimp/



Part 1
BMW M3 & M4
スポーツモデル相似形の2台を徹底比較

インプ的新車チェック!!

々と日本に導入される欧州メーカーの新型車。
インプレッションはもちろんのこと、スタイルアップの視線も絡めつつ、
魅力的な切り口で魅力溢れるニューカマーたちをレポートします!



Part 2
VW Polo BlueGT
環境×走りの両立を実現したクールハッチ



Part 3
MINI COOPER S 5 Door
ミニ初となる5ドアで使い勝手はUP!



Part 4
MINI COOPER SD CROSSOVER
地球とサイズに優しいディーゼルミニ



Part 5
Renault Megane GT LINE
小排気量をルノースポールが飲み込む



ENERGY MOTOR SPORT Complete car [EVO 13]

www.
everyn.com

GARAGE EVE.RYN

SETAGAYA SHOWROOM
〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2-11-4 TEL.03-3707-3800

OSAXA SHOWROOM
〒580-0012 大阪府松原市立野2-291-1 TEL.0723-39-1760



今月のCOVER CAR

ENERGY MOTOR SPORT EVO i3

関東地区 TEL.0720-39-1700(大阪) / TEL.03-3707-3000(東京) www.energy.ms.jp
 写真: 藤原浩志 文章: 藤原浩志 (f-hiro)

アイデンティティの確立こそがすべて

好意的な目で見ればEVモビリティの新しいカタチなのだろう。しかしノーマルのi3はまるでハコブツのようだ。BMWに深く組み込まれている乗りの遺伝子からは、ほど遠いそのスタイルを夢とするが、それとも否か。しばし悩んでしまうのだ。しかし目の前に現れたエネルギーモータースポーツのコンプリート、EVO i3は、そんなツマクナイ悩みなど一瞥で打ち壊すほどにセンセーションでエモーションな車だった。

i3は本来、幅が狭く径の大きいタイヤを履く、もちろんところが低さを抑えるためだ。その専用タイヤの存在が、多くのチューナーやカスタムアップブームにとってネックであった。しかしエネルギーは、そんなことは何程も問題と、オーバーフェンダーを作り込んでみせた。

彼らの生み出す独創的なコンプリートカーは、いずれもフルメンバーでのボディワークが行われている。このEVO i3もその例に倣ってフルメンバーとしたが、流石は先にデビューした同ブランドのコンプリートカーに負けていない。それどころか独特のディメンションも手伝って、この上ないほどに強烈な存在感を生み出しているのだ。

「ブランドの存在を知らしめるため、その一点に重きを置いてこのクルマを作った」というエネルギーのコメント通り、9月末日に公開されるやいなや、世界中のBMW情報サイトが取り上げ、議論のマトになるという事態に発展した。

賛否両論はある。しかし誰も成しえていないものを創り上げ、そしてその効果が思い通りだったことを考えれば、EVO i3は大正解なのだ。

SPEC

2020年10月15日現在
 2020年オーバーフェンダー
 リアオーバーフェンダー
 リアエアロファンクター
 リアエアロファンクター
 エンジン・インジェクションフルタイムEV EVO i3 20インチ
 (※コンプリートカーのため100%の価格設定はなし)



af imp.



サン

イリギリに収められた、負けない強靱な存在。コーレンストップのワジアも発達したそうだが、ぜひ試乗に!



M3コンバーチブル 松岡淳一さん

リアセパースに頼らず、しっかりと手を入れているのが好印象。バーマン、バリス、リーボーとブランドミックスのエアロパーツに、左もデザインもフィニッシュもハイパーフォードを投入。インテリアに投入したホワイトはほろもぬぐやです。高級サンと。



レーステック

頭部まで保護するフルバケットシートや、超軽量小型リチウムイオンバッテリー、スーパーQなどスポーツ走行向けアイテムがズラリ



YOKOHAMA

BMW乗りにも人気のアドバンスポーツV105やアドバン01をはじめ、スポーツ系アドバンレーシングホイールも充実のラインアップ



M6 濱本秀貴さん

迫力あるエネルギーモータースポーツのコンプリートで登場。同ブランドのクルマが大好きなそうで、このM6も一目惚れとか。グリーンをアクセントにしていますが、素人でも手製のスワロフスキー施工も効いています。千賀子サンと。



135i 堀江謙二さん

走るのがストレス解消というオーナー、クレームのコンピュータとMパフォーマンスのマフラーでパワーアップした走りは劇的でしょう。今度はMカーベ仕様のバンパーを入れたいということで、まだまだ進化が止まらなそうです。

キャンパスでライブイベント
 ストラターの松岡おんサン



BMW Japan

Mパフォーマンスのアイテムをズラリと並べたBMWジャパン。おのまわりには常に人がかかっていた

ベロ7

豊富なラインアップを誇るLEDやHIDのBMWオーナーに人気。万が一に備える洗車パック

